

# オーバルネクストETF情報

2011年5月23日号



**TEL 03(5641)5777**

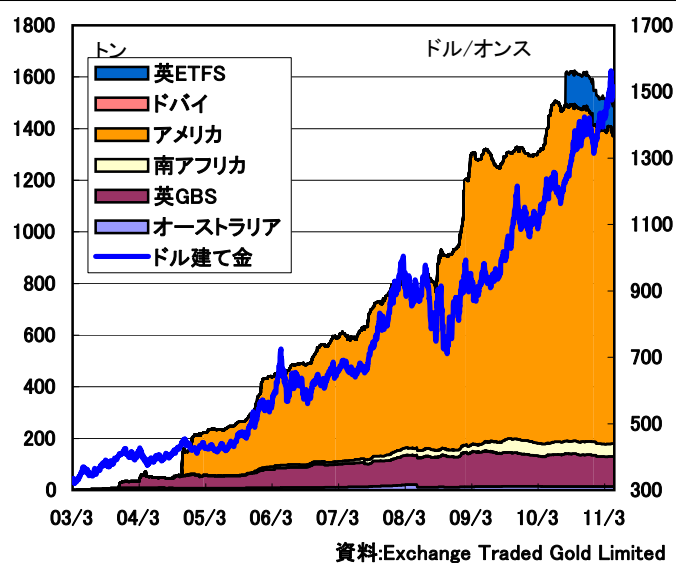
(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

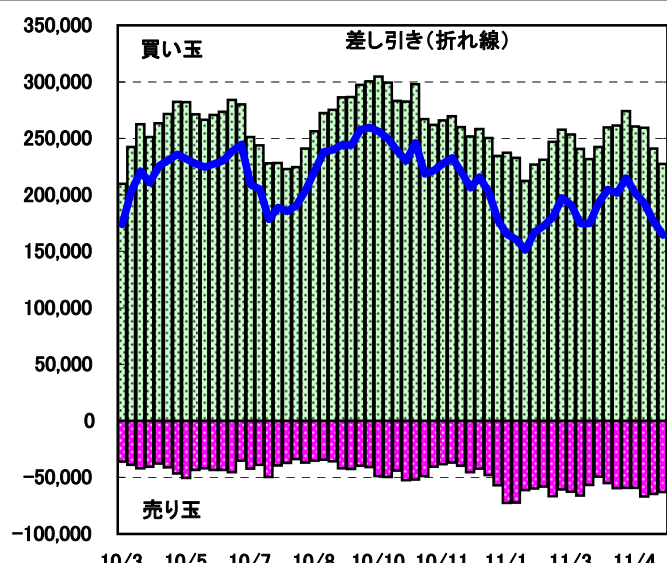
## ETF残高は増加、先物買いは縮小

### ●金ETFの現物保有高



### ●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



### ■金はギリシャ格下げをきっかけに投資資金が戻る

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、5月17日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは16万4,603枚となり、前週の17万6,339枚から縮小した。今回は手じまい売りが1万3,554枚、買い戻しが1,818枚出るなか、買い越しを1万1,736枚縮小した。一方、20日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比9.70トン増の1,201.95トンとなった。米経済指標悪化によるリスク回避の動きなどが上値を抑える要因になっていたが、格付け会社フィッチのギリシャ格下げをきっかけに資金の逃避先(セーフヘイブン)として代わられた。

ドル建て現物相場は2011年初め、米景気回復期待や中国の利上げなどを受けて調整局面を迎え、1月28日に昨年10月1日以来の安値1308.12ドルを付けた。2月に入ると、エジプトの政情不安や世界的なインフレ懸念を受けて反発し、リビア情勢の緊迫化や原油急騰を受けて3月7日に史上最高値を更新した。その後は日本の原発事故をきっかけに株価が急落し、換金売りに圧迫される場面も見られたが、過剰流動性相場が続くなか、5月2日に史上最高値1,575.41ドルを付けた。ただその後は予想以下の経済指標などを背景に利食い売りなどが出て調整局面を迎えた。

米経済指標が事前予想を下回り、リスク回避の動きが圧迫要因になったが、1,500ドル割れの水準では実需筋の安値拾いの買いなどが下支え要因になった。ワールド・ゴールド・カウンシル(WGC)の四半期報告「ゴールド・デマンド・トレンド」によると、第1四半期の金需要は前年同期比11%増の981.3トンとなった。中国の投資需要増加を背景に現物投資が同62%増の280.4トンとなった。ギリシャ格下げをきっかけに投資資金が戻って1,500ドル台を回復しており、欧州の債務不安の行方次第で再び上値を試すことになりそうだ。

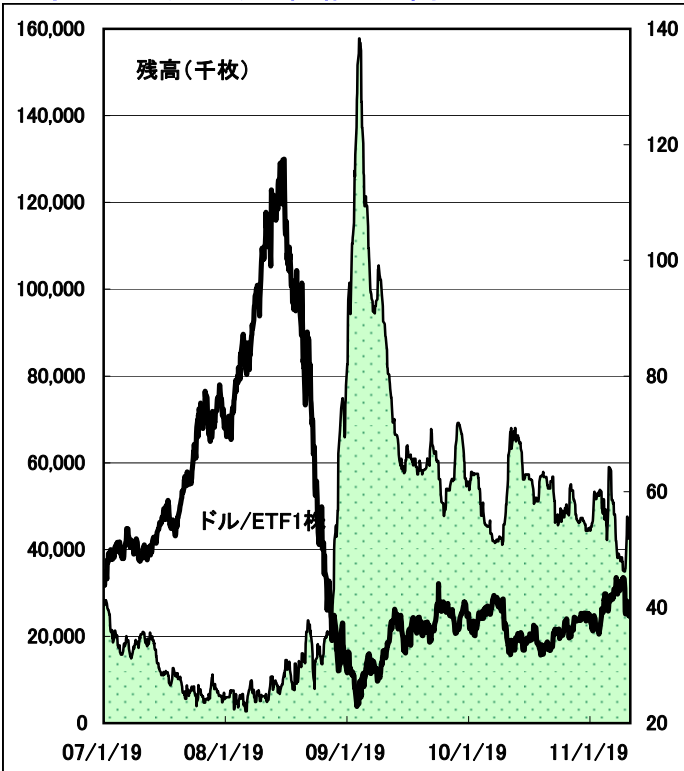
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月23日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

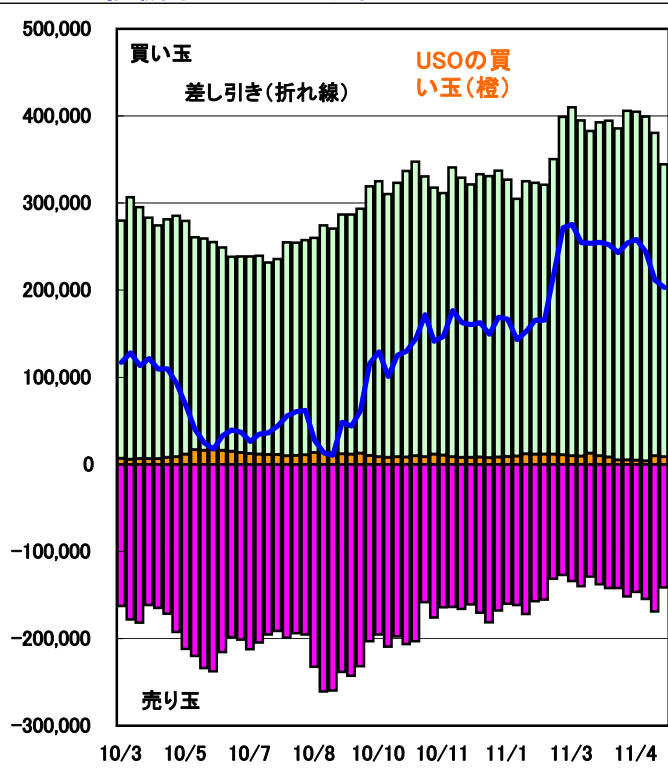
## ETF残高減、NY先物買いは縮小

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は5月20日時点で4,220万株となり、前週末比40万株減少した。米経済指標悪化などで売られた。ただニューヨーク原油は在庫減少などが下支え要因となり、下値は限られた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は20日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で8,659枚(前週末比160枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で8,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、5月17日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は34万4,633枚(前週38万0,615枚)、売り玉は14万1,554枚(同16万9,101枚)で20万3,079枚の買い越しとなり、前週の21万1,514枚の買い越しから8,435枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.6%(同2.6%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万4,672枚(同5万5,182枚)、売り玉は1万8,868枚(同2万3,562枚)で3万5,804枚買い越し(同3万1,620枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の14.6%(同14.5%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/5/16	38.51	15,265,868	42,600	8,819		8,000	11/7
11/5/17	38.55	19,843,052	42,600	8,819		8,000	11/7
11/5/18	39.50	15,615,945	42,800	8,896		8,000	11/7
11/5/19	39.07	13,696,144	42,800	8,896		8,000	11/7
11/5/20	39.47	21,562,943	42,200	8,659		8,000	11/7

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

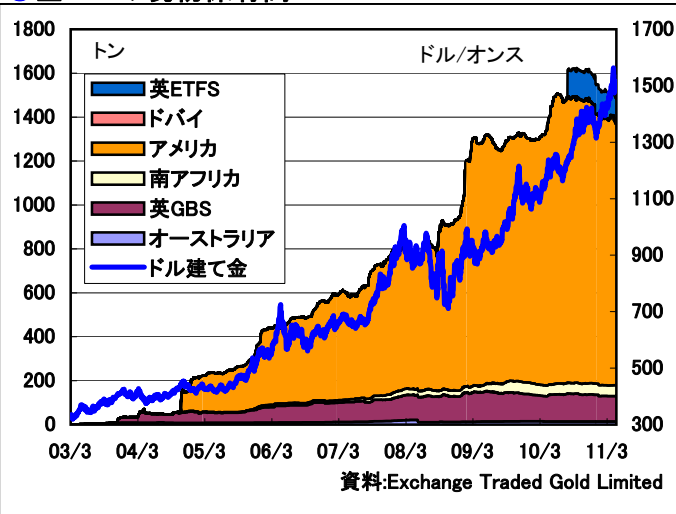
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月23日記)

### <免責事項>

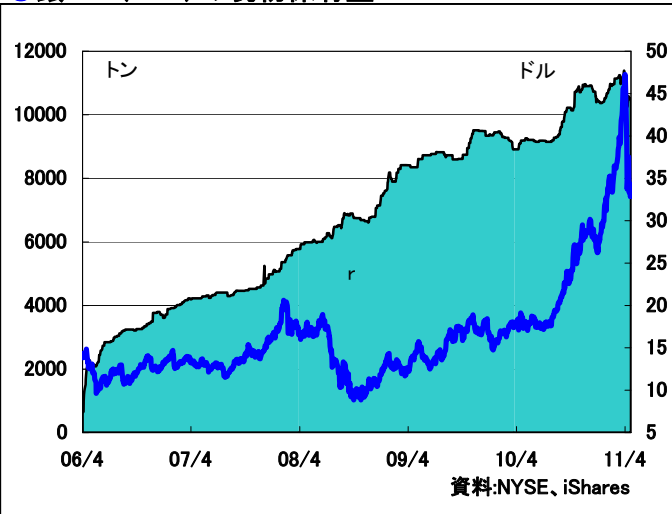
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高減少が続く

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、5月18日時点で1486.00トンとなり、前週末比0.91トン減少した。米国で減少した。米連邦準備理事会(FRB)の国債買い取りが6月末で終了する見通しであることやリスク回避の動きを受けて売られた。また著名投資家ジョージ・ソロス氏が第1四半期に金関連の投資を大幅に縮小したことが明らかになった。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比87.98トン減の1万0446.43トンとなった。調整局面を継続するなか、売られている。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)が同8.22トン減の790.66トン(17日)、ニューヨーク(コード:SIVR)が同横ばいの553.80トン(18日)となった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/05/12	14.21	115.35	115.36	49.58	1193.16	0.15	1487.82	1,507.40
11/05/13	14.21	115.35	115.36	49.58	1192.25	0.15	1486.91	1,494.05
11/05/16	14.21	115.35	115.36	49.58	1192.25	0.15	1486.91	1,489.80
11/05/17	14.21	115.35	115.36	49.58	1192.25	0.15	1486.91	1,487.40
11/05/18	14.21	115.35	115.36	49.58	1191.34	0.15	1486.00	1,497.23

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(18日現物保有は135.36トン)、米ETFセキュリティーズ(18日27.97トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(13日195.24トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/05/12	33.32	183,562,581	10,516.2
11/05/13	34.39	117,651,510	10,534.4
11/05/16	32.85	87,611,451	10,482.8
11/05/17	33.09	78,674,604	10,487.4
11/05/18	34.23	60,340,352	10,446.4

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 17日790.66トン、NY 18日553.80トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(13日2,076.03トン)。

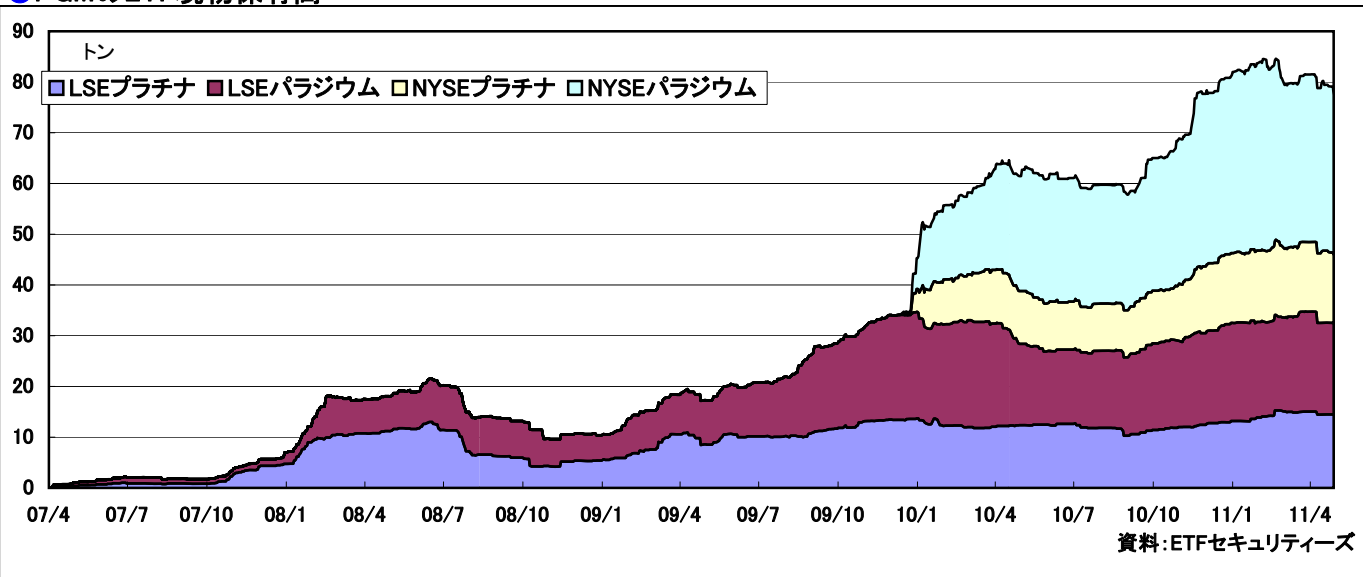
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月19日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFはリスク回避で売られる

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は17日時点でプラチナが14.48トン、パラジウムが18.05トンとなった。10日からプラチナは0.01トン、パラジウムは0.02トン減少した。リスク回避の動きを受けて売られた。ただ英ジョンソン・マッセイ(JM)は強気見通しを示した。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどを受けて減少したが、6月の14.39トンを底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は18日時点でそれぞれ13.42トン、31.47トンとなった。10日からプラチナは0.77トン、パラジウムは1.23トン減少した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/05/12	14.49	18.07	800.36	135.98	13.88	32.71
11/05/13	14.48	18.05	798.88	135.15	13.88	32.71
11/05/16	14.48	18.05	798.88	134.98	13.88	32.71
11/05/17	14.48	18.05	790.66	134.74	13.42	31.47
11/05/18					13.42	31.47

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。13日はそれぞれ11.42トン、13.66トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/5月19日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。